

会議録（１）

会議の名称	飯能市環境審議会
開催日時	平成30年8月27日（月） 開会 午前10時00分 閉会 午前11時48分
開催場所	富士見地区行政センター 第2会議室
会長氏名	伊藤 雅道
出席委員	田中 秀一、森口隆吉、加藤 正幸、伊藤 知夫、原田 恵子、小林 愛、 佐野 繁、佐野 敏雄
欠席委員	大沼 洋一
説明者の 職氏名	産業環境部長 青田 精一 環境緑水課長 村寫 豊和 環境計画担当リーダー 主幹 小川 稔 生活環境担当リーダー 主査 宮本 一也 自然環境担当リーダー 主査 筑井 利江
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙次第のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員 職氏名	産業環境部環境緑水課長 村寫 豊和 環境計画担当リーダー 主幹 小川 稔 環境計画担当 主任 増岡 佑作

会議録（２）

議事の概要（経過）・決定事項

議事（１）環境に関する施策の状況報告等について

①第２次飯能市環境基本計画年次報告

配布資料に基づき、平成 29 年度実績について報告。報告後質疑を行った。

②公害関係各種調査結果

配布資料に基づき、平成 29 年度結果について報告。報告後質疑を行った。

③飯能市事務事業における温室効果ガス削減状況

配布資料に基づき、平成 29 年度結果について報告。報告後質疑を行った。

議事（２）その他

・大水時、飯能河原に流れ着いた流木やゴミの取扱いについて意見を承った。

会議録(3)

発 言 者	発 言 内 容
	1. 開 会 (環境緑水課長)
	2. あいさつ (伊藤会長)
	3. 委員紹介
	委員及び出席職員の紹介を行った。
	4. 議 事
環境緑水課長	本日の会議案件につきましては、全て公開対象となります。 次に議事に移ります。議事進行は、会長をお願いいたします。
議長	それでは、議題(1)「環境に関する施策の状況報告等について」でございますが、事務局から説明をお願いします。
環境計画担当リーダー	一担当より、①の環境基本計画の概要説明と、資料に基づき平成 29 年度実績、事前に寄せられた質問内容及び回答内容について報告した。ー
議長	ただ今の説明に関しまして、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。
委員	P.28「環境目標 4 みんなで学び協働するまち」の「環境指標」の表において、平成 34 年度までの目標が年 400 件とありますが、P.29⑥「農林業体験や自然観察会の実施」、P.29⑦「公園、身近な里山、遊休農地、河川などの自然を生かした体験の場の提供」、P.30①「魅力ある質の高いエコツアーの企画・実施」の「平成 34 年度までに目指す方向」では年間 200 ツアーを実施するとなっているが、数値の整合性がとれていないのではないですか。
環境計画担当リーダー	ご指摘の通り後者の年間 200 ツアーを年間 400 ツアーに訂正します。
委員	P.4「環境目標 1 地球にやさしい循環型のまち」の「環境指標」の表において、資源化率が平成 23 年度末現在と比較して平成 28 年度 31.3%、平成 29 年度 29.8%と逡減傾向にあります。飯能市全域で排出されたごみの総量を把握していますか。目標値だけが独り歩きしてしまっている感が否めない。見直しをする必要があるのではないですか。
環境緑水課長	クリーンセンターで収集したごみ量は把握しておりますが、廃品回収業者などに渡っているものもあります。設定当初の目標値と現実との乖離が生じており、目標値の精査を行いたいと考えています。また、市民意識の更なる向上のためにも引き続き積極的に PR を行ってまいります。
委員	テレビ報道で中国がごみの輸入を禁止して、輸出を拒否されたプラごみなどが適正に処理されないことが考えられますが、処理業者にごみを引き渡してからどのように処理されているのか情報は掴んでいるのですか。
環境緑水課長	引き渡し後のごみの処理については、どのように再利用されているのか把握しています。中国のごみ輸入禁止につきましては、現時点では直ちに影響はないと思われませんが注視したいと考えています。
議長	他に、質問等ございますか。 (「なし」の声あり)

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
環境計画・生活環境・自然環境担当リーダー	それでは、②公害関係各種調査結果について、事務局より説明をお願いします。 —資料に基づき、平成 29 年度における公害に関係する各種調査の結果、空間放射線量測定及び食品放射性物質測定の結果について説明を行った。—
委員	P.4「面的評価」の環境基準達成率はどのように算定されていますか。また、風向・風量は加味していますか。
生活環境担当リーダー	幹線交通を担う原則 2 車線以上の車線を有する道路（一般国道、都道府県道、市町村道（4 車線以上の区間））で、住居等が存在する地域（道路端から 5 0 m の範囲）の中から各 1 地点を選定し騒音測定を実施し、専用の計算ソフトで評価区間を机上計算することにより算定をしています。なお、風向・風量は加味しておりません。
委員	P.9「光化学スモッグ注意報発令日時内容」について、平成 30 年度の発令回数を教えてください。
生活環境担当リーダー	平成 30 年度は本日までで 2 回発令されています。
委員	P.10「二酸化窒素(NO2)環境濃度調査結果」の調査地点について、双柳・名栗・美杉台各地区行政センターが入っていません。市内全域を把握するにあたり実施すべきではないでしょうか。
生活環境担当リーダー	双柳・美杉台地域は市街地の調査結果、名栗地域は山間部の調査結果により、把握できていると考えています。
委員	P.12「地下水汚染調査結果」について、地下水はどこから採水をしているのでしょうか。また、茜台工業団地内から排水される工業排水の調査をしているのでしょうか。
生活環境担当リーダー	地下水は住宅用井戸より採水をしております。また、工業排水については事業所ごとに自主測定を実施したものを下水道に放流し、下水道課において年 1 回の抜き打ち検査で排水の水質を確認しております。
委員	P.17「ダイオキシン類環境調査結果」について、新最終処分場観測井(下流側)の平成 29 年度の数値 0.75 pg - TEQ / L が基準値 1 pg - TEQ / L に近付いているが原因はありますか。また、平成 30 年度の測定値があれば教えてください。
生活環境担当リーダー	採水時の水量が少なかったことも濃度が高くなった一因と考えております。平成 30 年度は 0.03 pg - TEQ / L 程度となっており、問題はないと考えております。
委員	P.3「道路交通騒音測定結果」について、要請限度とはどのようなものなのでしょうか。
生活環境担当リーダー	要請限度とは、「自動車による騒音がこの限度を超え、道路周辺の生活環境が著しく損なわれている場合、公安委員会に必要な措置の要請及び道路管理者等に

会議録(3)

発言者	発言内容
	意見が述べることができる限度」のことで。
委員	P.20「河川別 BOD 状況(過去 3 年間)」の阿岩橋下の数値が減少傾向にはあるが、他の測定場所と比較してなぜ高いのでしょうか。
自然環境担当リーダー	採水場所が市街地に一番近く、排水量と排水負荷が多いため、他の測定場所より数値が高い傾向にあります。しかし、底生生物調査においても綺麗な場所で見られる底生生物が生息しているなど、平成 27 年度から平成 29 年度にかけて水質は改善傾向にあります。
委員	P.19「公共用水域の水質調査結果地点別総括表(生活環境項目)」の南小畔川の測定地点は水田地帯よりも上流に位置すると思われませんが、測定数値が悪いのではないのでしょうか。またその汚れた水が日高市に流れ込んでいるか否か判断するためにも、市境に測定場所を変更した方がいいのではないのでしょうか。
自然環境担当リーダー	水量が少なく周辺の生活排水の影響により高い数値が検出されたと考えております。
環境緑水課長	南小畔川の上流に位置する自治体として、測定場所の検証をする必要があると考えております。
委員	P.18「不法投棄パトロール等の状況」の不法投棄の防止策、所有者の特定方法、取締方法について教えてもらいたい。
環境緑水課長	警察 OB を採用し、原則として月曜日から金曜日まで毎日不法投棄のパトロールを実施しております。投棄物から個人を特定できる場合は飯能警察署協力のもと、年数件程度逮捕に至っていると聞いております。
委員	先ほどの回答であった底生生物調査結果の資料が提示されていないのはなぜか。実施しているのだから、次回からは資料として提示してもらいたい。
環境緑水課長	ご指摘の通り次回以降の資料としてご用意させていただきます。
委員	旧最終処分場は廃止するのでしょうか。
環境緑水課長	埼玉県との協議の結果、廃止はせず、永年監視いたします。
委員	美杉台 7 丁目の一般ごみ受入場を今後どのように扱う予定でしょうか。
環境緑水課長	西武鉄道株式会社との協議により森林として管理するという事で平成 30 年度より植栽を行う予定です。
委員	旧ごみ処理施設を今後どのように扱う予定でしょうか。
環境緑水課長	平成 30 年度は解体設計を行い、平成 31~32 年度にかけて解体工事を行う予定です。また、解体工事の詳細が決定いたしましたら住民説明会を実施する予定と聞いております。
議長	他に、質問等ございますか。
	(「なし」の声あり)
	それでは、次の「③飯能市の事務事業における温室効果ガス削減状況」について、事務局より説明をお願いします。

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
事務局	—資料に基づき、飯能市の事務事業における温室効果ガス削減状況について説明を行った。—
議長	ただ今の説明について、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。
委員	昨年度の配布書類と報告された数値が異なっているのはなぜですか。
環境計画担当リーダー	CO2 排出量は項目ごとの排出量に排出係数を掛けることにより算出していますが、環境省から示された換算方法や他市の事例を参考に、市民や職員にも理解されやすい内容にすべく、見直しを行ったためです。
委員	昨年度と比較して灯油と A 重油の使用量に大きな変動があったのはなぜですか。
環境計画担当リーダー	新クリーンセンターの助燃材料が A 重油から灯油へと変更になったためです。
委員	CO2 排出量が平成 26 年度と平成 27 年度が高かった理由はなぜですか。
環境計画担当リーダー	CO2 排出量の約 8 割を占めている電気使用量に係る排出係数が増加したためです。
委員	CO2 排出量は参考程度の考え方で良いのではないのでしょうか。(意見)
議長	他に、質問等ございますか。
	(「なし」の声あり)
	ないようですので、議題 (2)「その他」に移らせていただきます。事務局から何かございますでしょうか。
環境緑水課長	特にございません。
議長	委員の皆様から何かございますか。
委員	大水が出た際に、飯能河原に流れ着いた流木をゴミ扱いして入間川に放流していると仄聞したが、実際のところはどうなのでしょう。
産業環境部長	流れ着いた流木等のごみは水が引いてからクリーンセンターに搬入しています。水が引かないとごみの回収に行けないため、水嵩が増している時は近づけないので、流れてしまうことはありますが、ごみを流す様なことはしておりません。
議長	他に、質問等ございますか。
	(「なし」の声あり)
	ないようですので、5.その他に移らせていただきます。事務局から何かありますか。
環境緑水課長	特にございません。
議長	委員の皆様から何かありますか。
	(「なし」の声あり)
	それでは、本日の議事を全て終了とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。進行を事務局に戻します。
環境緑水課長	他に質問はございますか。本日は、皆様の慎重審議により全ての議事が無事終

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	<p>了いたしました。誠にありがとうございました。</p> <p>以上で第1回飯能市環境審議会を閉会いたします。</p> <p style="text-align: right;">午前11時48分終了</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">議 長 の 署 名 _____</p>	